

## 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

### 産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20UX
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: アグリ・バイオ
研究開発課題名	: 稲作農事暦に合わせたジャンボタニシの工学的防除対策モデルの構築 および効果検証
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 柳生 義人(佐世保工業高等専門学校)

#### 評価結果の総合所見

本課題は、電気による誘引効果と超音波による殺傷効果を組み合わせた、ジャンボタニシの工学的防除システムの開発を目指すものである。

目標の一部が達成できなかったものの、具体的な企業との連携を進めており、今後の取り組み次第では次の研究開発フェーズに進める可能性がある。

電氣的刺激によりジャンボタニシが誘引捕獲可能であることはフィールド試験により確認できた。一方、超音波による駆除も試みられたが、想定よりも局所的な効果に留まった。また、有用水生生物への影響なども引き続き調査していく必要がある。

産学共同体制の構築に関して、企業との共同研究にも発展しつつあるなど、社会実装に向けての取り組みも進めている。

以上